

10月に浜松市中心部で開催された「第12回やらまいかミュージックフェスティバルinはままつ」のポスターデザインコンペで最優秀賞に選ばれ、街中に張られるポスターや公式ガイドブックの表紙などに採用された。静岡文化芸術大(中区)デザイン学部3年。伊豆市出身。20歳。

―応募した経緯は。

「大学教員からコンペの開催を聞いた。デザイン関係の仕事に就きたいと思っているので、さまざまなデザインコンペに参加している。受賞作品は10案以上考えた中から選んだ」

音楽フェスティバルのポスターをデザインした

木戸 あゆ美さん (中区向宿)

この人



は。

―デザインのコンセプトは。
「デザインを考える前に過去のフェスティバルの様子を動画で見た。にぎわいや活気を感じたので、明るいイメージに仕上げようと思った。遠州鉄道の『赤電』やアクトタワーなど浜松らしさも取り入れた」

―周囲の反応は。
「ポスターを見た知り合いから連絡をもらった。会場でポスターを見て、うれしさとともに社会に発信される責任感も感じた」

―今後の抱負を。

「学外のコンペで評価されたのは自信になった。制作を通じて客観的な目を持つ大切さを学んだ。ポスターのように一瞬で見た人の記憶に残る作品に仕上げるのは難しい。色彩や構図などをもっと勉強したい」

◇ アクセサリーや雑貨などの手作りが好き。大学祭でも販売した。